

IX 農林大学校 就農支援センター

1. 特別研修「ジャム加工について」を開催

11月25日、就農支援センターにおいて、県立南部高校の小川拓巳先生と山鷲仁志先生を講師に招き、特別研修「ジャム加工について」の実習を実施した。この特別研修には社会人課程と技術修得研修の研修生14名が参加した。

まず、講師からジャム製造の原理でペクチンの種類やゲル強度、ジャム作りのポイント等について説明を受けた。その後、講師による実演と並行して、就農支援センターで収穫したイチゴとブルーベリーを鍋で煮詰め、ペクチンを混ぜたグラニュー糖や上白糖を数回に分けて投入しながら糖度調整を行ってジャムを完成させた。

研修生の中には、就農後に農産物加工品の販売を目指している研修生もいて、熱心に学んでいた。

本研修を通じて市場出荷できない生産物の規格外品を加工することで収益につなげることを学び、研修生が6次産業化について考えるきっかけとなった。



説明を受ける様子



ジャム作りの様子